



田空だより

なすの大地

第15号

2010年3月号(通巻第15号)
那須野が原西部田園空間博物館運営協議会 発行

○年度活動報告

○行事等

- 5月26日 総会
- 6月14日 南・中央地区サテライト写真展 【博物館エントランスホール】(～28日)
- 6月28日 サテライト清掃 【各地区コミュニティ】
- 7月20日 広報紙(なすの大地14号)発行 市内全戸に配布
- 8月 9日 サテライト清掃 【各地区コミュニティ】
- 10月 7日 三重県四日市市議会視察 8名
- 10月10日 第6回那須野が原ウォーク 89名参加
- 10月17日 西那須野産業文化祭出展【写真展】(～18日)
- 10月31日 博物館フェスタ・総合案内所写真展(11月1日・3日)
- 11月21日 運営協議会サテライト見学会 19名参加
- 1月12日 サテライト写真展【博物館エントランスホール】(～24日)
- 1月28日 サテライト写真展【那須野が原公園】(～2月8日)

また、各地区コミュニティにおいて写真展やイベントを実施しました。



平成21年度総会

○会議

- ・役員会 年6回実施
- ・各部会 年3回実施
- ・各委員会 年3回実施



南・中央地区サテライト写真展



西那須野産業文化祭

活動ピックアップ

～協議会サテライト見学会～



長延寺【南地区コミュニティ】



那須排水・豊沼用水の立体交差

設立から6年が経過となる田園空間博物館(以下田空)のサテライトは約100箇所になりますが、全体を学習する機会が無く、協議会関係者も地元コミュニティのサテライトが解るほどでした。一般の方に接して頂くにも、関係者が知らないままでは説明もおぼつかないこととなります。

この様なことから昨年に引き続いて第2回目の研修会を実施しました。各地区のサテライトは田空設立時にそれぞれ関係者が責任を持って推薦したものです。非常に古い歴史を持った由緒ある神社や明治の開拓時に住民の苦勞の結晶によって造られた施設等です。これらサテライトは、地区の歴史愛好家や古者には知られていたでしょうが、一般には認知されていないものが多かったと言えます。今回は、これらの中から16箇所を選定し現地研修をしました。生きた学習ができ今後の原資となるものと確信しました。この研修をもとに、一般の方と一緒に見学する機会を設け

○サテライト管理委員会○

サテライト管理委員会は、6月と8月にサテライトの清掃を行っています。また、コミュニティにあるサテライトを活用して様々なイベント等を開催しています。今回は、西地区コミュニティの活動を紹介します。

■西地区コミュニティ

西地区コミュニティでは、西地区田園空間博物館サテライト管理委員会を設立しコミュニティでサテライトの清掃やイベントを実施しています。

平成20年からは、8月のサテライト清掃後に那須開墾社事務所堀で「お楽しみ会」を実施しています。

「お楽しみ会」では「かき氷」「ワタアメ」「宝探し」など、多くの子供たちが参加して楽しめるイベントを行っています。

また、12月31日には「赤田山」におよそ200個のランタンを設置しライトアップを行っており、毎年恒例のイベントとな



赤田山ライトアップの様子



西地区広報紙「そすいの郷」より

名人・伝統文化特集

ひょうたん絵付け名人 倉田利久さん 大山地区コミュニティ

今回の名人・伝統文化特集は、大山地区コミュニティの「ひょうたん絵付け名人」倉田利久さんです。倉田さんは小さい頃から絵を描くことが大好きで絵の具あるいは墨を使って色紙に絵を描いていたそうです。ひよんなことからひょうたんに出会い、絵付けをするようになったそうです。

倉田さんがひょうたんに絵付けをするようになったのは第一線の仕事から身を引いてからのことで、2001年秋頃に北和田の知人宅に陛下がご訪問された際には、ひょうたん絵付けを依頼され、陛下に献上されたことはいい思い出として残っているとのことでした。

倉田さん宅の茶の間には陛下お二人の写真が大切にかけられていました。なお、現福田知事にも差し上げているそうです。

倉田さんは80才になるそうで、現在は絵付けを教えることはしていませんが、絵付けを依頼されて絵を描くことはしているそうです。ひょうたんに絵を描くことが出来るようになるまで乾燥させることは大変だそうで、乾燥の時の善し悪しが絵付けの出来映えの善し悪しに影響するとのことでした。

倉田さんの評判は、福島県棚倉町のひょうたん絵付け愛好会にも広く知られているそうで、現在も棚倉ひょうたん会に招かれて訪れているとのことでした。



倉田さん夫妻と作品

※福島県棚倉町ではイベントが開かれるほどひょうたん絵付けが盛ん。

サテライト紹介 (第15号)

②十九夜地藏尊堂 【中央地区コミュニティ】

太夫塚「十九夜地藏尊」におもう

太夫塚公園の北側、国道400号バイパスの交差点隣の小池国男さん宅の庭に、2m四方の小さなお堂があります。車の往来のはげしい道に面して南向きに建つこのお堂に、1体のお地藏さまが静かに立っています。土地の人達は親しみをこめて「十九夜さん」と呼びますが、「十九夜地藏尊」が祀られているのです。

これは、助産婦だった小池国雄さんの祖母ミツさんが、安産と子どもの無事な成長を祈願して、また死産・早産した子どもの霊を慰めるために、大正14年に建立したものです。地藏格子からのぞいてみると、やさしいお顔の母地藏が赤ちゃんを抱いている姿(赤いよだれかけで赤ちゃんは見えない)が見られます。このお地藏さまはどれほどの命の誕生を見守ってきたことでしょう。

ミツさんにお世話になって無事出産した女性は、21日経って床あげの日を迎えると、赤飯とするめ5枚を持ってミツさんとお地藏さまにお礼参りに来たそうです。また、2月19日が十九夜さんの縁日で、この日には、太夫塚ばかりでなく三島・両畑中(東三島・西三島)・二つ室・遠くは関根からもお参りに来て、大変賑わったということです。

交通の激しいところにあり、土地の人にもあまり知られていませんが、開拓時代、病院や医者もいなかったころ、ひたすら安産と子どもの無事な成長を願い、また

佐藤 恭子

②十九夜地藏尊堂

太夫塚地内に「十九夜尊」と書かれた額が掲げられた縦、横、高さ2m四方の小さな地藏堂があります。1925年(大正14)に建立されたもので、開拓時代の子供の無事を祈願し、死産・早産した霊を慰めるために祀ったと言われています。

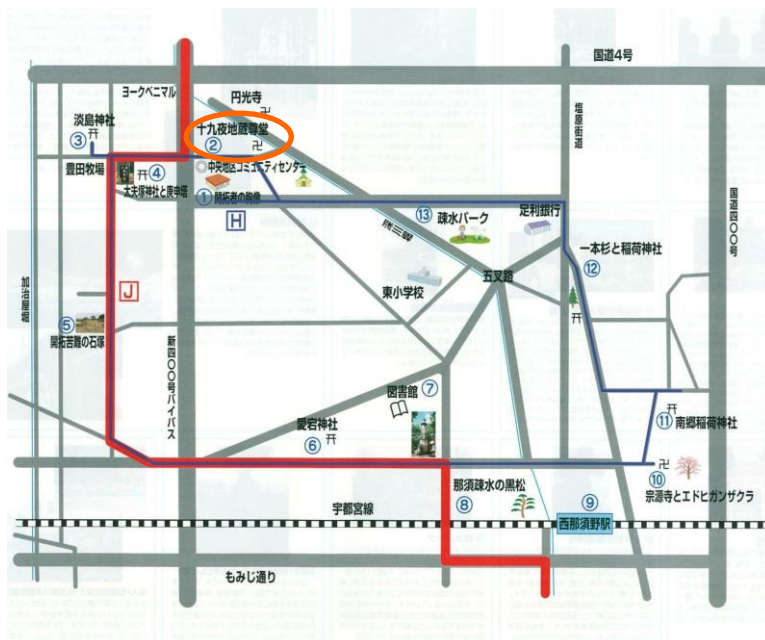


【中央地区マップ】

H- 時計塔を眺める街並みルート

J- 水と森満喫ルート

※ルートの詳細についてはミニガイドブック等をご参照ください。



○その他報告

2009那須野が原ウォーク

平成21年10月10日(土)に「2009那須野が原ウォーク」を実施しました。今年度は、「とちぎグリーンフェスタ2009」のイベントとして那須野が原公園・水土里ネット那須野が原と共同で開催しています。

那須野が原ウォークは、那須野が原公園を出発しサテライトに指定されている「松方別邸」「那須疏水探訪の小径」「赤田調整池」などを巡る約5kmのコースを2時間かけて歩くもので、コースの見所となっているサテライト施設では担当係員による解説があります。また、ウォーク後には、お楽しみ抽選会を行っています。

今年は、89人が参加し天候にも恵まれ自然を満喫しながらコースを散策しました。

毎年10月に開催しておりますので、興味のある

◎施設案内管理委員会◎

田園空間博物館総合案内所（那須野が原博物館内）では、毎週（土）・（日）10:00～14:00に施設案内人による案内を行っています。

また、総合案内所にはパンフレットやタッチパネルのほか、大型スクリーンで「水が拓く緑の夢空間那須野（約10分）」や「那須疏水物語（約20分）」をご覧いただくことができます。

ぜひ田園空間博物館に興味を持たれた方や博物館へお越しの際には総合案内所へお立ち寄り下さい。



施設案内人の小川さん



大型スクリーン 「那須疏水物語」



那須野が原公園で集合写真



那須疏水探訪の小径

○案内業務実績(H21.4~12)○

地域	人数
県外	99
県内	231
市内	619
計	949

那須野が原西部田園空間博物館運営協議会

◇問い合わせ先◇

TEL 0287-37-5108（那須塩原市西那須野支所産業観光課内）

◇HPアドレス◇

<http://www2.city.nasushiobara.lg.jp/denkoo/>

◇検索方法◇

那須塩原市HP ⇒ 暮らしのインデックス：経済・中小企業 ⇒ 田園空間博物館
ホームページ検索方法：『那須野が原西部』で検索